無停電電源装置（UPS）管理アプリケーションにおける
制御されていない検索パスの要素に関する脆弱性

公開日 2026年4月15日
オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

■概要

無停電電源装置（UPS）の管理アプリケーションにおいて、インストールフォルダの権限の問題により
悪意ある行為者が配置したDLLが管理者権限で実行される脆弱性（CWE-427）が存在することが判明しました。
この脆弱性の影響を受ける製品名およびバージョン、ならびに対策方法について以下に記載しておりますので、
ご確認のうえ、対策の実施をお願いいたします。

■対象製品

本脆弱性の影響を受ける製品名およびバージョンは以下の通りです。

製品名	対象バージョン	備考
PowerAttendant Standard Edition（Windows版）	Ver.2.1.2以前	提供中

■脆弱性内容

本製品のインストールフォルダに悪意あるDLLを配置した場合、本製品のサービス起動時に実行ファイルと
同一ディレクトリから不足DLLをロードする動作を利用して、配置した悪意あるDLLが実行される可能性が
あります。

■CWE、CVE、CVSSスコア

制御されていない検索パスの要素(CWE-427)
CVE-2026-5397
CVSS:3.1/AV:L/AC:H/PR:L/UI:N/S:C/C:H/I:H/A:H 基本値 7.8

■対策方法

アップデートしていただくことにより対策が可能です。
対策バージョンと提供時期は以下の通りです。

製品名	対策バージョン	提供時期
PowerAttendant Standard Edition（Windows版）	Ver.2.2.0	2026年4月15日

■お問い合わせ先

オムロン電子機器カスタマサポート センタ
メールアドレス： omron_support@omron.com

■謝辞

本脆弱性情報は、GMOサイバーセキュリティ byイエラエ株式会社 の 松本　一真 氏から報告をいただき
公開調整を行いました。
脆弱性を発見、報告いただいた松本　一真 氏に感謝いたします。

■更新履歴

2026/4/15　　新規作成